


－ALINCO

このたびは本製品を，お買い上げいただきまして ありがとうございます。
この取扱説明書は，本製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。
ご使用前には必ず，この取扱説明書を よくお読み
いただき，事故が起こらないよう，内容に したがって正しくお使いください。
また，お読みになった後も，この取扱説明書を すぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

－踏台は，正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになる ときは，踏台の安定した状態を確認して ください。
－踏台は，昇降面の左右方向に転倒しや すいので，十分注意してお使いください。
－この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに，事故を起こされても責任を負いかね ますのでご了承ください。
もくじ
表示マークについて ..... 1
各部のなまえ ..... 2
安全のために，必ず守っていただきたいこと ..... 3
ご使用前の点検 ..... 9
踏台の使いかた ..... 10
1．設置場所について ..... 10
2．開閉のしかた ..... 10
3．昇りかた・降りかた・作業のしかた ..... 12
使用後のお手入れと保管のしかた ..... 13
1．お手入れのしかた ..... 13
2．保管のしかた ..... 13
「故障かな？」と思ったら（不調診断） ..... 14

取扱説明書や製品のラベルに記載されている マーク付きの説明は，安全上，特に重要な項目ですから，必ずお守りください。

## 危険

記載されている内容を守らなければ，死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。


記載されている内容を守らなければ，死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

## 注意

記載されている内容を守らなければ，けがや製品が破損する恐れがあることを示します。
※破損したままで使用しますと，転倒や転落に よる傷害事故の原因になります。


禁止
このマークは，禁止（してはいけないこと）を示します。


強制
このマークは，強制（必ずすること）を示します。

## 〈絵表示について〉

警告表示の要点が一目で理解できるように，警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

## 気 感電注意

持ち運びや移動•設置時に，配電線に触れる と感電して危険であることを示します。

## 可動部や回転部で手をはさまないよう注意

製品を操作するときに，可動部や回転部などで手をはさむ恐れがあることを示します。

## 落天板の上で爪先立ち すること禁止

天板の上で爪先立ちすると，身体のバランスを くずして，転倒する危険があることを示します。

## 㐍 左右方向転倒に注意

バランスをくずして，転倒や転落の恐れがある ことを示します。

## 各部のなまえ



## 安全のために，必す守っていただきたいにと

ここに記載されている注意事項を守らな いと，死亡や重大な事故，製品の破損が生じる恐れがあります。

## 1．使用条件について

警告踏台としての用途以外の
使いかたをしないでくだ さい。

禁止
この製品は，高い所で作業するための足場と して作られた「踏台」です。使いかたを誤ったり，用途以外の使いかたをしますと，転倒や転落に よる重大な事故の恐れがあります。


この製品は，本体表示ラベル での最大使用質量の範囲内で使用してください。強制
体重と荷物の合計質量が，最大使用質量を超えるときは，使用しないでください。 また，荷物はバランスが保てる程度の大きさや重さにしてください。


重大な事故を起こす恐れがあります。

## 〔 警告 <br>  <br> 禁止

お子様や取扱説明書•警告 ラベルの内容が理解でき ない人には，使わせないで ください。
この製品の取扱説明書や警告ラベルには，安全に使用する上で特に重要なことが書 かれていますので，内容が理解できない人が使うと，重大な事故につながる恐れ があります。


## 禁止

- 疲れているとき
- 薬やお酒を飲んだとき
- 病気や妊娠しているとき －身体に異常を感じるとき身体のバランスが保てず，転倒や転落の恐れがあります。


$\triangle$
注意 使用に適した服装で使って
 ください。

強制
ロングスカート・エプロン・マフラーなど，昇り降りや作業中に，製品に引つ掛かったり， すそを踏みつける恐れのある服装で使用 しないでください。



スリッパやナイロン製の靴下など，滑りやすい物は脱いでください。

強制
滑りやすい物をはいていますと，足を滑ら せて転倒や転落の恐れがあります。


注意 貼りつけてあるラベルが


禁止無くなったり，読めなく なった製品は使わないで ください。
必ず，弊社から新しいラベルを取り寄せ，正しい位置に貼り，内容を理解してから使ってください。
※ラベルを取り寄せるときは，ラベルのナン バー（2ページを参照）をで連絡ください。

注意 この製品を人に貸すときは，
取扱説明書も共に貸し出してください。

強制
取扱説明書には，安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので，よくご理解のうえ，使うように指導してください。

## 2．ご使用になる前に

－警告 使う前には，必ず「で使用


強制前の点検（9ページを参照）」 を行い，異常のないことを確認してください。
異常のあるときは，絶対に使わないでくだ さい。重大な事故につながる恐れがあります。


この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下 します。したがって，変形した製品を修理して使いますと，容易に折れたり曲がったりして，重大な事故の原因になります。

## 3．運ぶときは

注意


持ち運ぶときは，引きずっ たり，投げたり，乱暴に扱わ ないでください。

禁止
乱暴に扱うと，変形やへこみ・破損の原因に なります。

## 4．設置する場所について

## 仓危険

設置するときや持ち運ぶ ときは，配電線や電源コ一 ドなどに引つ掛けないよう に注意してください。

$\rightarrow$この製品は電気を通しますので，感電による重大な事故につなが る危険があります。


禁止
設置場所が下記の状態では，踏台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。
－滑りやすいビニール製の床・タイル・鉄板の上。

- 濡れている場所。
- 積雪や凍結している場所。
- 砂ごみ・ほこり・落葉などで滑りやすい場所。
その他，滑りやすい場所。


警告 踏台が安定しない場所には，
設置しないでください。

## 禁止

設置場所が下記の状態では，踏台が傾いて転倒や転落の恐れがあります。

やわらかい床（じゅうたんなど）や地面。 －段差があったり，凹凸があって安定しない場所。
踏台がガタツク場所。
－傾斜している地面や
床，屋根の上。
－積雪している場所。
その他，安定しない場所。


禁止

濡れた踏ざんで滑ったり，強い風を受けて身体のバランスをくずして，転倒や転落の恐れがあります。

警告 足元や周囲がはっきり

Q見えない暗がりには，設置 しないでください。
禁止
足を踏み外したり，周囲の危険な物に気付かないことが原因で，転倒や転落の恐れがあります。


禁止
出入りする人や開けたドアで，踏台が倒 されて転倒や転落の恐れがあります。


〔注意 周囲に危険なものがある

$\theta$禁止場所や，頭上に障害物の ある場所には設置しないで ください。
転倒や転落の恐れがあります。


## 5．開閉するとき

警告 踏台を完全に開き，開き止め

（！）金具（開き止め装置）を確実にロックしてください。強制
開き止め金具（開き止め装置）のロックが不十分で使うと，脚が開閉し，転倒や転落 の恐れがあります。


警告


強制

踏台を開閉するときに，可動部や回転部などで，手をはさ まないように注意してくだ さい。

けがをする恐れがあります。
～


## 6．設置するとき

警告 踏台を高くするために，踏台

$\Theta$
禁止 にパイプや木などをつない だり，台や箱の上に乗せたり しないでください。
つなぎ目が折れたり，台や箱が移動など して，転倒や転落の恐れがあります。



禁止
不安定な使用のため，バランスをくずして，転倒や転落の恐れがあります。


## 7．昇り降りや作業するとき

危険 天板の端に乗つたゆ，㰫
立ちや片足で立たないで ください。
禁止
バランスをくずして，転倒や転落の危険があり ます。天板に乗るときは，身体が天板の中央になる ように乗ってください。

$\triangle$ 誩告


禁止
踏台から身体を乗り出さ ないでください。


身体を乗り出すとバランスを くずして，転倒や転落の恐れが あります。


## 警告 天板の上で，移動しないで

 ください。

禁止
移動するとバランスをくずして，転倒や転落の恐れがあります。

警告 使用中，踏台の上で壁や


禁止
無理に押したり，引いたりすると，反動で踏台が不安定になり，転倒 や転落の恐れが あります。


〔 警告 同時に2人以上乗らないで


禁止
踏台が不安定になり，
転倒や転落の恐れが あります。

－警告 身体の安定が得られない
 ような荷物を持って，昇り降りしないでください。
禁止
バランスをくずして，転倒や転落の恐れが あります。
そのような荷物があ るときは，補助者が荷物を手渡してくだ さい。
－警告 踏台を背にして，


禁止
身体が不安定となり，転倒 や転落の恐れがあります。

－警告 ニつの踏台の間に板をかけて，


禁止
踏ざんなどが破損 したり，踏台が不安定になって転倒 や転落の恐れがあ ります。


警告 上わくへ寄り掛かったり，

禁止

身体のバランスを くずして，転倒や転落 の恐れがあります。上わくは，作業者の身体を安定させる ものです。


注意 踏台は慎重に昇り降りし，
飛び乗りや飛び降りは， しないでください。

## 禁止

傷害事故の恐れがあります。昇り降りは，最下段の踏ざんまで使って慎重に行って ください。

踏台をお使いになる前には，下記の点検を行い，異常のないことを確認してください。 また，異常に対して処置のできるものは，正し い処置をした後に使用してください。

## 1．目で見て，下記の点検をしてください。

（1）天板や踏ざんにグリース・油•泥•雪•水• ペンキなど，滑りやすいものが付いていな いか確認し，付いている場合はきれいに拭き取ってください。（13ページを参照）
（2支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。 ある場合は，絶対に使わないで廃棄し てください。


踏ざんに曲がりやへこみがありませんか。 ある場合は，絶対に使わないで廃棄し てください。

（4）各部の接合部に割れやいちじるしい腐食が ありませんか。また，取り付け部品の破損•脱落•変形•磨耗・いちじるしい腐食があり ませんか。ある場合は，絶対に使わないで廃棄してください。

5リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ち がありませんか。ある場合は，絶対に使わ ないで廃棄してください。

6滑り止めキャップ（支柱端具）が外れたり， すり減ったりしていませんか。外れたり， すり減ったりしている場合は，絶対に使わ ないでください。必ず弊社までご相談い ただき，新しい滑り止めキャップ（支柱端具） と交換してください。

2．下記の箇所を触って点検をしてください。
（1）天板および各段の踏ざんをねじってみて， ガタツキがないか点検してください。 ガタツキがある場合は，絶対に使わないで廃棄 してください。


3．支柱を開閉して，下記の点検をしてください。
－スムーズに開閉できますか。スムーズに開閉できないときは，左右のヒンジ（回転金具）に泥やセメ
ント・ごみの噛 み込みがない か点検し， あれば取り除いてください。
（2開き止め金具（開き止め装置）が確実に ロックするか点検してください。確実にロ ックできない場合は，絶対に使わないで廃棄してください。
（3）左右のヒンジ（回転金具）のゆるみやガタ ツキがありませんか。
ガタツキがある場合は，ヒンジ（回転金具） のゆるみや外れが考えられますので，絶対に使わないで廃棄してください。

## 1．設置場所について

## 2．開閉のしかた

－平坦で安定した場所，滑りにくい場所，また踏台が埋もれない場所を選んで設置して ください。
－雨や水のかからない場所，強い風を受けない場所に設置してください。
－踏台の周囲に危険な物がなく，バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置して ください。
－設置後は，踏台にガタツキがないか確認し， ある場合は踏台の位置を移動してガタツキ を取り除いてください。


強制因になります。

－
強制

開閉は，慎重にゆっくり行っ てください。乱暴にしますと，可動部や回転部などで手を はさんだり，変形や破損の原

閉じるときは，開き止め金具（ロ ック金具•開き止め装置）のロッ クを確実に解除してください。解除せずに折りたたむと，変形 や破損の原因になります。


- 平坦で安定した場所
- 滑りにくい場所

踏台が埋もれない場所
雨や水のかからない場所
（1）踏台を開くときは，図のように上わ く部分と天板部分を持って，天板 を前方に押し出 してください。

（2次に，天板を上から押さえて，開き止め装置を確実にロックしてください。

（3踏台を閉じるときは，天板のロック解除 レバーをにぎって，ロックを解除し，上に持ち上げて，ゆっくりとたたんでください。


## 3．昇りかた・降りかた・作業のしかた

－昇る前に，必ず開き止め金具（開き止め装置） が確実にロックされていることを確認して ください。
－屋内では素足，屋外では運動靴など滑り にくいはき物をはいてください。
－身体の前面を踏台の昇降面に向けて，慎重に昇り降りしてください。
－降りるときは，飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛け，最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。
－天板の上で作業するときは，身体が踏台 から乗り出さないようにしてください。
－天板に乗るときは，身体が天板の中央に くる位置に乗ってください。

－踏ざんに乗るときは，図のように足を掛け てください。
－踏台を移動するときは，踏台から降りて移動してください。

ゆつくり慎重に昇り降りする


左図のように，足を軽く開いて，天板に乗る

正しい足の掛けかた


悪い足の掛けかた


# 使用後のお手入れと保管のしかた 

## 1．お手入れのしかた

踏台にとって泥•汚水・セメント・石灰•海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

## 〈掃除のしかた〉

①汚れは，濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
（2汚れがいちじるしい場合は，水洗いした後，乾いた布で拭いてください。

③油系の汚れはクリーナ一や洗剤で落とした後，クリーナーや洗剤か残らないように， きれいに拭き取ってください。

## 今注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしています と腐食の原因になります。

## 2．保管のしかた

（1）雨や直射日光の当たらない，風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると，各部の腐食や劣化により，強度低下の原因になります。
（2本製品が濡れているときは，十分に乾燥させてから保管してください。

## §注意

－保管中は，本製品の上に物を置かないで ください。変形の原因になります。
－農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置き ますと，化学反応を起こして腐食の原因 になりますので，絶対に置かないでくだ さい。


## 故障かな？と思ったら（不調諊）

〈現象〉 使ったときに，グラグラする。

| 点検する箇所 | 処置のしかた |
| :--- | :---: |
| 支柱と踏ざんの接合部に，ゆるみやガタツキが <br> ありませんか。 | ある場合は，使わないで廃棄してください。 |
| 支柱とヒンジ（回転金具）の接合部にゆるみや <br> ガタツキがありませんか。 | ある場合は，使わないで廃棄してください。 |

〈現象〉設置面が水平であるのにガタガタする。

| 点検する箇所 | 処置のしかた |
| :--- | :--- |
| 踏台の支柱が曲がっていませんか。 <br> 特に，下部に曲がりやねじれはありませんか。攵 | 曲がっている場合は，使わないで廃棄してく <br> ださい。 |
| 滑り止めキャップ（支柱端具）が外れたり，すり <br> 減ったりしていませんか。 | 外れたり，すり減ったりしている場合は，使わ <br> ないでください。（弊社までで相談ください。） |

〈現象〉踏台がスムーズに開閉できない。

| 点検する箇所 | 処置のしかた |
| :--- | :--- |
| ヒンジ（回転金具）部のゆるみや，大きなガタ <br> ツキがありませんか。 | ある場合は，使わないで廃棄してください。 |
| 開き止め金具（開き止め装置）の変形や取り <br> 付け部のゆるみ，カタツツがありませんか。 | ある場合は，使わないで廃棄してください。 |
| ヒンジ（回転金具）や開き止め金具（開き止め <br> 装置）がサビ付いていませんか。 | サビ付いている場合は，回転部に注油してく <br> ださい。 <br> 機能がそこなわれるような， <br> ビ付きがある場合は，使わないちで廃棄してく <br> ださい。 | さい。一度変形した本体や金具は，いちじるしく強度が落ちており，手直しし ても本体や金具の破損が起こり，転倒や転落による人身事故の原因になります。

## 』アルイココ株式会社

〒569－8510 大阪府高䞋市三島江1－1－1
お客様相談室 邓0120－302－669
10：00～16：00 ただし12：00～13：00及び土•日•祝を除く
※この取扱説明書は，軽金属製品協会が企画•制作したものです。無断転用を禁じます。

